

三重県ハーモニカ協会&さわやかアンサンブル

代表 辻 英郎

この教室は関西ハーモニカ連盟の団体会員ではありませんが、2000(平成12)年に連盟会員の永野さんが大阪から三重に引越し、活動を始められました。それがきっかけで2003(平成15)年11月、関西ハーモニカ連盟の初回交流コンサートの対象団体に選ばれ、湯の山温泉と四日市市で交流会を実施されました。

1. 所在地 三重県津市 1999(平成11)年発足
2. 組織 三重県ハーモニカ協会(以下協会)を母体とし、こちらは関西ハーモニカ連盟のミニ版的に個人とグループ

会員で構成、活動は年1回の定期演奏会を行っています。因みに今年は第14回を11月7日に津市で開催します。

さわやかアンサンブル(以下さわやか)は協会に所属し、日常的にボランティア活動とか、出演依頼のあったところへ出前演奏を行っています。また技能向上を目指して月2回の練習会を開いています。

3. 指導者 辻 英郎 準師範
会員数 協会 19名、さわやか 14名



- 平均年齢 70 前後、男女ほぼ半々
4. 練習日 三重県は県域が広く、練習会は鈴鹿市と四日市市との2回です。ここでのユニークな取り組みとして、指導者による指導以外にも、上級・研究科の資格者が後輩の指導を行うことにあります。指導の立場を体験しその難しさを経験することで、自身の糧となるように努めています。
 5. 活動 さわやか：会員居住地の社協より紹介の施設へ慰問演奏等。多い地区では年間70回にも及びます。また年間

3回の中部ハーモニカ連盟のコンサートにもさわやかと個人独奏で数名出演の機会を頂いています。

練習は通常室内ですが、気候の良い時に野外練習も行います。通りがかりの人が足を止めて聞いて行かれるのも楽しいものです。

今年是指導者が別個に開いている教室から、アンサンブルの希望者を募り20数名のグループが誕生しました。そのグループが定期演奏会にも出演するので、例年になく大勢の会員による演奏会となり盛り上がりを楽しみにしています。